

シプロフロキサシン点滴静注「明治」の投与を受けられる

小児の患者様とご家族の方へ

シプロフロキサシン点滴静注「明治」による小児の関節障害について

お薬について

シプロフロキサシン点滴静注「明治」は、感染症を治療するためのお薬です。

小児では複雑性膀胱炎、腎盂腎炎、炭疽、また、嚢胞性線維症における緑膿菌による

呼吸器感染に伴う症状を改善するために投与されます。

副作用に関する注意

このお薬の投与を受けた小児の患者では、**関節障害が現れることがあります。**

● 投与後に、以下のような症状が現れた場合には、主治医に連絡してください。

● 投与後しばらくたってから症状が出る場合もありますので、注意してください。*

※投与が終了してから、1カ月以上経過した後に発現した例もあります。

関節障害の主な症状

手首やかかと、肘、膝、股関節、肩などの痛みや腫れ

医療機関名